Vol.19

尊厳をもってその人らしく生きていく社会を目指して

デイケアニュース

cover photo : Makoto KATOH

- message：近藤国嗣会長
- event preview：第46回全国デイ・ケア研究大会2023 in 八王子
- voice：活動と参加してみた！ 認定デイ・ケアマスターの声
- topics：在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコース
- topics：安全感染管理マニュアル～送迎業務編～
- 会員施設紹介：介護老人保健施設 つくばケアセンター

一般社団法人全国デイ・ケア協会
Japan Association for Day Care

明るい未来に希望を抱き、通所リハビリテーションの更なる事業の発展と強化。

全国デイ・ケア協会　会長
東京湾岸リハビリテーション病院　院長　近藤 国嗣

このたび令和5年5月30日の定時社員総会をもちまして、3期目の会長を拝命いたしました。今後とも当協会事業に格別のご高配をよろしくお願い申し上げます。

さて、令和4年度もCOVID-19による影響を多大に受けた一年間でした。オミクロン株が主となったことで重症化率は低下したものの、全国的な感染状況は日々変化しています。感染症分類が変更されたことで、日常生活は大きく変化していくでしょう。そのような中、臨機応変に対応しながら運営にご尽力されていることに深く感謝申し上げます。介護保険はリハビリテーション前置とうたわれている中で、我々通所リハビリテーションは重要な役割を担っています。社会情勢の変化にも柔軟に対応しながら、明るい未来に希望を抱き、当会も更なる事業の発展を試みてまいります。

さて、令和5年度は6年度に控える介護・医療・福祉のトリプル改定における議論が活発化される年になります。令和3年度介護報酬改定により基本報酬に包括されたリハビリテーションマネジメントに基づく介入が定着し、全体の質が向上していることでしょう。また、LIFEを活用したSPDCAサイクルの更なる強化が進められており、リハビリテーションマネジメントは科学的にも効果が示されている以上、当会としても推進を図っていく所存です。また、リハビリテーション・口腔管理・栄養管理を一体的に運用することが推進されていることもあり、様々な要素を取り入れた総合評価に関する議論が始まっています。今後はこれまで以上に事業所の質を問われる時代へと変化していくことが想定され、今から効果的な取組内容を強化していくべきでしょう。

そのような中で、当会は兼ねてより研修会を通して様々な情報をお伝えしてまいりましたが、「いま」求められるサービスとして適応できるよう、さらなるブラッシュアップを続けていきます。令和4年度においてもオンライン形式の研修会を多数開催しました。一方で、集合開催を望む声も多く、それぞれの利点を活かした研修体系の構築に励んでまいります。

また、令和4年度在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコースでは、25名の仲間と約1年間ともに学んできました。令和5年度も引き続き本コースは開催いたします。質の高い在宅リハビリテーションを目指して、日々研鑽を続けていきましょう。

さらには、「第46回全国デイ・ケア研究大会2023in八王子」が7月21日～22日に、新規開設の「東京たま未来メッセ」を会場に開催を予定しています。介護報酬改定に関する講演を含めた様々な企画の準備を進めてございますので、多くの方にご参加をいただけますと幸いです。

末筆になりますが、今後も会員の皆様とともに、通所リハビリテーションの発展に向けて新たな時代を駆け抜けてまいります。皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

知的好奇心は止まらない。止めてはいけない。

ニーズに応え更にブラッシュアップされた、令和5年度研修会。

当会では様々な研修会を企画しております。下記スケジュールをご確認の上、ご希望の研修会にお申し込みください。

JADC EVENT SCHEDULE

開催日		研修会	開催地・開催方法
6月	10日(土)～11日(日)	生活行為向上リハビリテーション研修会	オンライン開催
	17日(土)	状態別対応セミナー　介護予防編	
	18日(日)	状態別対応セミナー　中重度者編	
7月	20日(木)	リハマネジメント研修会 ～効果的な通所リハビリテーション計画とは～	東京たま未来メッセ
	21日(金)～22日(土)	第46回全国デイ・ケア研究大会2023 in 八王子	
8月	4日(金)～6日(日)	在宅リハEGコース①	オンライン開催
9月	2日(土)～3日(日)	生活行為向上リハビリテーション研修会	オンライン開催
10月	6日(金)～8日(日)	在宅リハEGコース②	オンライン開催
	26日(木)～27日(金)	リハビリテーション・ケア合同研究大会　広島2023	広島国際会議場

事務局移転について

当会事務局は下記に移転しました。書類等を発送される際はご注意ください。

移転先

〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目4-2
一広グローバルビル5階
※TEL、FAX、メールアドレスに変更はございません

要注目

会員限定

ON DEMAND

会員向け無料教育セミナー定期配信中

全国デイ・ケア協会では、会員限定にオンデマンド配信による教育セミナーを開催しています。第9弾は「在宅医療におけるリハビリテーションの重要性と問題点」、第10弾は「地域リハビリテーション普及啓発活動」を開催しました。視聴者アンケートからは大変好評をいただいています。本セミナーが会員の皆様のお役に立てますと幸いです。

会員向け無料教育セミナー　配信スケジュール

令和5年

5～6月配信	押さえておきたいコミュニケーションスキル
7～8月配信	介護老人保健施設における通所リハの在り方
9～11月配信	経営的視点からみる在宅リハ事業

第46回 全国デイ・ケア研究大会2023 in 八王子

デイ・ケア 地産地消

～地域で生み出す　街・人・想いを紡ぐ　通いの場～

2023年7月21日（金）～7月22日（土）

2024年度の診療報酬と介護報酬の同時改定を控えた2023年、私たちは地域包括ケアシステムを推進する中で、これまで以上に地域と共に歩み、地域にとって必要なサービスを提供する事が使命となります。今回の大会テーマは「地産地消」とし、その町なりに生み出された介護サービスと、その街で暮らす高齢者が、その人なりに利用し、そこでの想い出を紡ぎ、できる限り住み慣れた場所で生活を続けるための『デイ・ケア』のあり方を皆様と共に考える場となることを祈っています。

対象者

デイ・ケアに従事しているすべての職種

参加費

本大会では特別講演・教育講演等はオンデマンドによる配信を予定しております。

区分	前期登録（3月17日～5月31日）	後期登録（6月1日～6月30日）	当日受付
会員	11,000円	13,000円	13,000円
非会員	13,000円	15,000円	15,000円
学生	無料		

※大会参加にご登録された方はオンデマンドの視聴も可能です。
※オンデマンドのみの方は事前参加をお願いいたします。

【大会ホームページ】
https://www.pac-mice.jp/46daycare/

各種SNSにて情報発信中

フェイスブック　ツイッター　インスタグラム

演題登録

発表形式	概要	発表時間	質疑
口述発表	スライド発表	6分	3分
ポスター発表	会場発表		

各種講演・セミナー

大会長講演
『デイ・ケア・ジャパン　～デイ・ケアによる、街づくり・人づくり・想い出づくり～』
講　師　安藤 高夫（医療法人社団永生会 理事長）

会長講演
『デイ・ケアのこれまでとこれから』
講　師　近藤 国嗣会長（一般社団法人全国デイ・ケア協会 会長）

特別講演Ⅰ
『診療報酬、介護報酬同時改定に向けたデイ・ケアの備え』
講　師　江澤 和彦氏（公益社団法人 日本医師会 常任理事）

特別講演Ⅱ
『地域包括ケアの深化／地域共生社会に対応した通所系サービスに期待すること』
講　師　川越 雅弘氏（埼玉県立大学大学院／研究開発センター 教授）

特別講演Ⅲ
『介護保険から地域支援事業への移行～八王子の取り組みとその先～』
講　師　辻野 文彦氏（八王子市福祉部 福祉政策課 主査）

教育講演Ⅰ
『送迎業務における安全感染対策』
安全感染対策委員会によるシンポジウム

教育講演Ⅱ
『わが国の科学的介護の現状と将来展望』
講　師　荒井 秀典氏（国立長寿医療研究センター 理事長）

教育講演Ⅲ
『通所サービスにおける認知症ケア　～本人・家族・スタッフがウェルビーイングに～』
講　師　山口 晴保氏（群馬大学 名誉教授）

シンポジウム
『地域に必要な通いの場とは～それぞれの視点から～』
地域の通いの場を創造するシンポジスト4名によるシンポジウム

全国デイ・ケア協会関連セッション

①『認定デイ・ケアマスター・在宅リハEGコースを語ろう』
全国デイ・ケア協会認定制度の『認定デイ・ケアマスター』と、在宅リハに関する多様な講義とグループワークを通して在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストを養成する『在宅リハEGコース』修了者によるシンポジウムです。

②『令和4年度老人保健事業推進費等補助金老人保健健康増進事業報告』
令和4年度に当会が実施しました「生活期リハビリテーションにおける適切な評価の在り方に関する調査研究事業」の調査結果報告です。次期改定に向けて本調査から見える動向を解説します。

＜その他　企画が盛りだくさん（詳細は大会ホームページをご参照ください）＞

◎ 公募シンポジウム募集について

本大会では、公募シンポジウムを会員の皆様より募集しました。リハビリおよびケアに関する工夫や取り組みなどについての企画を予定しております。ぜひ当日お気軽にご参加下さい。

◎ 同時開催イベント

・大会会場にて、八王子に所縁のある催し物を多数企画中です。
・大会会場では、企業展示の一般開放も含め一般市民の方にも参加いただける催し物も予定しています。

◎ その他企画中イベント

・高尾山ハイキングプラン（大会終了後）

ミシュランガイドで3つ星評価を受けた高尾山。高尾山には山だけではなくいろいろな魅力があります。その魅力をぜひ体験いただきたくハイキングプランを準備いたしました。

●ガイド付きハイキング　●薬王院での護摩祈祷体験、精進料理を堪能

（現在予定を検討している企画です。予告なく変更になる場合もございますのでご了承ください。）

☆大会ホームページでも八王子の魅力を紹介しております。
今後の大会ホームページの更新をお待ちください。

活動と参加してみた！

@ 経営戦略セミナー

私は、現在診療所併設の通所リハビリテーションに勤務している作業療法士です。普段は現場でのリハビリテーション業務ほか管理業務にも携わっています。そんなある日のこと、特別に暇をしているわけでもないのに、なぜ業務が時間外にズレ込んでしまうのだろうか。また、現在の人員を活かしながらも、いかにすれば収益を効率的かつ効果的に伸ばしていくことができるのだろうかと考えるようになりました。

結論から申し上げますと、今回参加させて頂いた「経営戦略セミナー」を通じて私の悩みは大分と解消されたように思います。

とりわけ一つには経営効率を上げる為の具体的な工夫例と生産性向上に向けた業務改善のプロセスについての学びを得ることができたこと。また一つには、デイケアの収益ファクターについての理解をよりよく深められた点にあったように思います。

本セミナーは久方ぶりの対面方式での開催でもありました。講師の先生方の声を間近に聞けたこと、また、参加者の皆様とのグループワークを通じて密な情報交換が行えたことは私にとってとても有意義な時間となりました。

今回の学びを活かし、持続可能な経営戦略のもと、地域に選ばれる事業所になるための努力を考え続けていきたいと思います。

おまち整形外科医院
作業療法士 畠中 雄矢

活動×参加

今回の活動と参加してみたには、経営戦略セミナー、第10回デイ・ケアスキルアップセミナーにご参加された2名にご登場いただきました。様々な場で多くの発見や学びが感じられています。是非お二方の熱い想いをご一読ください。

活動と参加してみた！

@ 第10回デイ・ケアスキルアップセミナー

通所リハビリを推進されている先生方に通所リハビリの歩んできた歴史と展望、データーに基づいた根拠あるアプローチなどとても幅広い内容をご講義していただきました。日々の業務の中ではサービス提供時間内の事に目が向きやすく、屋外活動、地域活動、予防活動などに目を向ける機会が少なかったように思います。先生方の取り組みや活動を知り、利用者様にもっと向き合い行動していく事が必要だと思いました。事業所としての取り組みについて内容の質と量の評価を行い、集中的なプログラムや主体性を引き出すプログラムの立案など取り組んでいきたいです。地域包括ケアシステムを進めていくためには、事業所内の活動にとどまらず地域の特性を理解し、他施設や地域への取り組みなど積極的に連携を図る事が必要だと教えていただきました。利用者様の自助力を引き上げるための取り組みや互助活動の推進ができるよう頑張っていきたいです。今回の講義はオンラインでしたが、自身に活を入れて頂けたと感じています。先生方が取り組んでこられた情熱を受け継ぎ、自身からスタッフへ伝え、地域につなげていけるよう努力していきたいと思います。

白山通所リハビリテーション
理学療法士 齋藤 壮史

家庭用常備薬等のあっせんを**ご利用**ください

健康維持、セルフメディケーションをサポートします。
お客様のニーズにあった商品を豊富に取り揃えております。

株式会社 諒和
Ryowa Co.ltd

https://ryowa.website

〒535-0002 大阪市旭区大宮4-18-18 ☎06-6952-7015
（9:00～17:00土日祝除く）

事業内容：事業所向け医薬品、防疫薬品、医薬部外品、食品（健康食品・非常食）、健康関連用品、防災用品、日用雑貨、名入れ記念品等販売

＼全国の看護師さん介護士さんに愛用されています。／

一日の終わりに脚が疲れていませんか？

履くだけで脚スッキリ♪リニューアルした
超美圧ソックスDXお試しください♪

認定デイ・ケアマスターの声

Master's Voice

藤本 健（理学療法士）
八尾はぁとふる病院

八尾はぁとふる病院通所リハビリテーションは定員45名で、利用時間帯は半日型と1日型を併用して営業をしています。私は約14年前にサービス提供責任者として配属になりました。当初は試行錯誤の連続で安全な送迎方法はどうしたら良いのか、客観的なリハビリテーション評価はどうするのか、療法士の個別対応は毎回必要か、来所時だけの運動で良いのか、当時は未実施の半日型営業を開始したほうが良いのか、など悩む日々が続いていたと思います。配属以前には介護支援専門員資格取得や訪問リハビリテーションの経験など介護保険分野にも携わっており制度には詳しいと思っていましたが、たくさんの課題を前にしてどのように取り組めば良いのかも分からず暗中模索でした。この状況を救ってくれたのが当時参加した在宅リハビリテーションスタッフを対象とした研修会です。そこで得た知見や同じ悩みを抱える仲間、講師の先生方への質問と丁寧なご返答で目の前の霧が晴れ、様々な方針を決めていく力になったことは間違いありません。以後は各研修会や研究大会に参加しつつ、僭越ながら実践報告者として研修会の講師を担うようになり、今では全国デイ・ケア協会の研修認定委員会委員長をも務めさせていただいています。職場ではサービス提供責任者を後任に託し、これまでの経験を活かして介護支援専門員とともにリハビリテーションマネジメントに基づくサービス提案や当院訪問リハビリテーションや通所介護も含めた新規契約業務など在宅事業全般に携わっています。様々な事柄が自己解釈に陥っていないか改めて勉強しつつ、現場では研修会や研究大会で得た知識と経験が活かされていると実感しています。また認定デイ・ケアマスターとして現場スタッフへ制度面やアプローチの知識・経験を伝え、スタッフも研修会への参加など自己研鑽を積んでくれています。私にとって認定デイ・ケアマスターとは研修会で学んだ時間の記憶と全国の一緒に悩んだ仲間の顔が思い浮かぶ名称です。12年前、1歩踏み出して参加した研修会での学びが大げさではなく私にとって人生の分かれ道でした。今後もその名称に恥じないよう日々研鑽を積んでいきたいと思います。

TOPICS

EXPERT GENERALIST COURSE

在宅リハビリテーション エキスパート・ジェネラリストコース

令和4年度在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコースは25名の受講者と4クールにわたって学びを共にし、令和5年3月5日に閉会しました。今回もオンライン形式ではありますが、全体を通して在宅リハビリテーションに対する熱気が感じられ、受講者の意識の高さが垣間見れました。2期生の皆様、大変お疲れ様でした。

さて、令和5年度本コースも受付が既に開始されており、続々とお申込みをいただいています。今回から当会会員に加えて、日本訪問リハビリテーション協会の会員も受講対象となりました。さらには、当会認定資格の「認定デイ・ケアマスター」の方は、割引価格で受講が可能です。在宅リハビリテーションを提供するためには、多くの知識や情報が鍵となります。この機会に、一緒に学びエキスパート・ジェネラリストを目指しましょう。

受講者の声

アンケートより

在宅ケアに従事する者として、ここまでの広い知識が必要だとは考えていましたが、実際は自己研鑽で補うことは難しい状況でした。本コースに参加して研鑽したことを発揮し、地域の利用者に還元していけるようにしていきたいと思います。

在宅の面白さや、難しさ、学ぶことの楽しさをこのコースを通して改めて感じました。遠方からの参加なので、オンラインだからこそ参加できた部分もあります。これを機に継続的にリハビリテーションの奥深さ、楽しさをさらに学び、自己研鑽を続けていきたいと思います。

在宅医療に必要な知識を学べる研修会でとても勉強になりました。一人で学ぶのではなく研修会に集まった仲間と共有しながら勉強できることが参加してよかったです。

管理職になったばかりで新しい知識も多く得ることができました。また、他の事業所の方々とのディスカッションも新鮮でとても刺激的でした。ここで学んだことを持ち帰って活かせるように精進していきたいと思います。

【在宅リハEGコース専用ページ】
https://day-care.jp/kenshu-eg

「安全感染管理マニュアル ～送迎業務編～」を発行しました

2022年度に始動した安全感染対策委員会では、「安全感染管理マニュアル～送迎業務編～」を作成しました。通所リハビリテーションには、利用者の医学的リスク管理や転倒対策、そして新型コロナウイルスを始めとする感染対策などが必要です。そこで当委員会では、通所リハビリテーションに特化した内容から議論や取り組みを進めることにしました。通所リハビリテーションには、「送迎」という特徴的な日常業務があります。送迎業務には、利用者を転倒や事故から守るための「安全管理」の視点と、「感染対策」の視点が必要です。当委員会は、全国の会員に送迎業務に関するアンケート調査を実施し、安全管理と感染対策に関する実態をふまえた業務マニュアルを作成しました。調査結果から、各事業所で共通している点や異なる点が明らかになり、運営の標準化が必要であることが判明しました。本マニュアルを参考に、地域や事業所の状況に応じて活用することで、より良い通所リハビリテーションの運営に役立てていただければ幸いです。今後は、会員の皆様と共に議論し検討する場を設けたいと考え、第46回全国デイ・ケア研究大会では「送迎業務における安全感染対策」と題した教育講演を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

一般社団法人全国デイ・ケア協会
安全感染対策委員会

安全感染管理マニュアル ～送迎業務編～ 目次

送迎業務中の転倒防止対策
- 基本的な介助方法
- 介助方法の周知
- 転倒事故を防止するために
- 転倒事故が発生したら

交通事故
- 法令の順守
- 安全教育
- 交通事故を防止するために
- 交通事故が起こったら

送迎中の急変への備え
- 送迎前の体調確認
- 送迎中に急変したら

感染管理
- 送迎時の手指衛生のタイミング
- 個人防護具の準備
- 呼吸器衛生／咳エチケット
- 車内の利用者配置
- 送迎車内の消毒の徹底
- 車内に感染防止ポスターを掲示
- ノロウイルス感染症
- 新型コロナウイルス感染症

添付資料１：安全管理者制度の概要
添付資料２：道路交通法　第44条（停車及び駐車を禁止する場所）
添付資料３：道路交通法　第45条（駐車を禁止する場所）
添付資料４：通所系サービスの安全な送迎のために
添付資料５：安全感染対策委員会アンケート結果

【掲載ページ】
https://day-care.jp/committee/safety-infectioncontrol

会員施設自己紹介

医療法人社団筑波記念会
介護老人保健施設 つくばケアセンター
〒300-2622 茨城県つくば市要76

その人らしさを大切にし、効果的な活動の提供を

施設紹介

介護老人保健施設つくばケアセンターは、茨城県つくば市にある医療法人社団筑波記念会の運営する施設の一つです。「誠意を以って最善をつくす」を基本理念に掲げ、筑波記念病院を中心にケアミックスで展開しております。当施設は、病院附属施設として1998年に開設されました。通所リハビリテーション（以下、通所リハ）、入所、ショートステイの指定を受け、2004年に訪問リハビリテーションを開設しています。

通所リハは一日40名定員で運営されており、様々なニーズに合わせるため、1-2時間から6-7時間と幅広く対応させて頂いています。自然と笑顔になるような対応をモットーに、「その人らしさ」を引き出す為の取り組みを行っています。

当通所リハビリテーションの取り組み

リハビリテーション専門職が多く配置されているのが特徴です（PT3名・OT4名・ST1名）。その特徴を活かし、集団活動を中心にそえてリハビリテーションを展開しています。集団活動を効果的に活用するために、担当制を敷いて生活機能を評価し、その方の生活史やニーズも把握した上で関わっています。

【選択活動について】

・集団活動の取り組みの一つとして、利用者主体による自己選択方式の活動プログラム（以下、選択活動）を導入しています。選択活動とは、「自分で考えて、自分で行動する」を基本とし、その日に用意した複数の集団活動の中から、利用者自身に参加したい活動を選んで頂きます。内容には、身体・認知心理・生産・役割の要素が含まれるように設定しています。主体的に参加することで、「できた」「もっとやってみたい」等の声が聞かれ、リハビリテーションに受動的だった利用者の活動意欲が高まり、自主的に行動する場面がみられるようになりました。各活動には、介護士や看護師も参加しています。それぞれの専門性を活かしつつ、具体的な活動内容を事前に検討し、その日の体調や気分を考慮した関わりをしています。

活動参加場面

活動を選択している場面

活動参加場面

【おしごと隊について】

・「おしごと隊」という取り組みも行っています。通所リハの中で、おしごとをしたい方を募集し、希望者に面接を行います。やりたい仕事や動機などの面接で聴取した情報と、リハビリテーション専門職が評価したできる能力を考慮し、仕事内容を利用者と一緒に決めていきます。それぞれに活躍できる場を作り、頼りにされる事が、その人らしさを引き出し、生活をより豊かにする手助けになると考えています。

おしごと隊（文具消毒）

さいごに

私たちは、当通所リハを利用すること自体がリハビリテーションとなるよう多種多様な取り組みを行っており、集団生活の中においても個別性を大切にしています。通ってくださる皆様が、笑顔で充実した時間を過ごし、住み慣れた地域でいきいきと生活していけるよう精一杯支援していきたいと考えています。

多職種協働

本コーナーにて「ぜひ私の施設を紹介したい！」という会員様は、事務局までご連絡をください。

一般社団法人 全国デイ・ケア協会

当会の前身である、全国老人デイ・ケア連絡協議会は1994（平成6）年、老健のデイケアや病院・診療所のデイケア等、全国様々あるデイケアを提供する施設の有志が集まり、情報の共有化・職員の研修・研鑽の機会提供等を目的として開設し、これまで活動を続けてまいりました。

現在当会は介護報酬改定における通所リハビリテーションの窓口を担い、報酬改定時においてはリハビリテーションマネジメントと通所リハビリテーションの意義を問い、加算として位置づけ、質に関わる根幹を表現してまいりました。

また、重度者に対してもより手厚いケアが提供できるサービスとして、地域でのリハビリテーション資源として重要であることを明確にしてまいりました。生活行為向上リハビリテーションの普及については特に、厚生労働省および各種団体との連携役とし、研修や企画に参画し現在に至ります。

これも一重に、会員施設の皆様から頂いた多くのご意見や、ご協力の賜物でございます。

ついては、今後一層地域でのデイ・ケアの役割を全うするために、協会としてより多くの「声」を賜りたく、皆様のお力をお貸しください。

より一層、通所リハビリテーションが地域に必要とされ地域生活の中核を担うサービスとなるために、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

会員特典

Join Us

● 当会主催研修会、研究大会を会員価格にて参加可能

・全国デイ・ケア研究大会、リハビリテーション・ケア合同研究大会　・主催研修会

※オンライン開催の研修会も多数企画していきます

●「デイケアニュース」の定期発送

・年2～3回発行しております。

各種研修会情報、協会の活動報告、トピックス、会員施設紹介などご提供しています。

● 制度関連や現場で困っていること等の問い合わせが可能

・原則、会員様のみご対応させていただいています。

● 会員ページの閲覧が可能

・各種資料のダウンロード、研究大会抄録集、当会実施アンケート結果などの閲覧が可能です。
今後さらなるリニューアルを検討しています。

● 会員への定期的なメール配信

・研修会案内

・制度関連情報　等

※正会員（事業所）の職員は全員上記特典の対象となります。

一般社団法人　全国デイ・ケア協会　事務局

住所：〒101-0047　東京都千代田区内神田2-4-2　一広グローバルビル5階

TEL：03（5207）2710　FAX：03（5207）2711

E-mail：info@day-care.jp　URL：www.day-care.jp

編集後記

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行しました。これにより社会活動の制限は緩和し以前のような日常を取り戻し始めています。医療機関・介護事業所においても制限の継続が必要な中、少しずつでも制限緩和に向けた運営を模索される日々をお過ごしのことと存じます。

このような中、八王子で行われます研究大会は、現地開催を主体とし、メイン会場、講演会場の内容はオンデマンドによる後日配信も行います。現地にて皆さんの元気な姿を確認しながら、お互いの悩み、現場での取り組みなどを肌で感じていただきたいと考えております。そのためにも制限と緩和のバランスを取りながら、皆さんが現地で安心して楽しめるよう、感染対策を含め開催準備を進めております。ぜひ会場に足をお運びになり、顔を合わせた形で情報共有を楽しみましょう。お待ちしております。

第46回全国デイ・ケア研究大会　大会事務局

実行委員長　多良 淳二（全国デイ・ケア協会　広報委員）

デイケアニュース19号　2023年6月発行　編集／発行　一般社団法人 全国デイ・ケア協会